



Violin:
TOZAWA Saki

Violin:
SHIMAKATA Ryō

Viola:
TOHARA Naō

Cello:
SATOH Haruma



Shining Series: Vol.18

Quartet Recital

ヴァイオリン：戸澤采紀、島方 瞭 ヴィオラ：戸原 直 チェロ：佐藤晴真

カルテット・エーレン (弦楽四重奏)

ハイドン：弦楽四重奏曲 ハ長調 Op.74-1 Hob.III:72

ヤナーチェク：弦楽四重奏曲第2番「ないしょの手紙」JW VII/13

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第9番 ハ長調 Op.59-3「ラズモフスキー第3番」

HAYDN: String Quartet in C major, Op.74-1, Hob.III:72

JANÁČEK: String Quartet No.2 "Listy důvěrné," JW VII/13

BEETHOVEN: String Quartet No.9 in C major, Op.59-3 "Razumovsky No.3"

2025年 (令和7年) **9/5** Fri (金) 19:00開演(18:30開場) Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall 東京文化会館 小ホール

料 金 全席指定3,300円 25歳以下1,100円

発 売 日 2025年5月10日(土)

お申込み 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp チケットぴあ t.pia.jp イープラス eplus.jp/t-bunka/

※25歳以下席をご購入の方は、公演当日に年齢が確認できるものをお持ちください。確認する場合がございます。

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(要予約・有料・定員あり・8月29日(金)17時締切)があります。イベント託児・マザーズ：0120-788-222

主催：東京都／東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団) 企画制作：東京文化会館 事業係 X @tbunka_official

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁



公演詳細はこちら

カルテット・エーレン

(弦楽四重奏)

待望のデビューコンサート

弦楽四重奏を深く探求することはメンバー長年の夢であり、おかげさまで遂にこの日を迎えられることを心より嬉しく思います。

此処はまだ、長い道のりのスタート地点に過ぎません。

この先も末永く我々の探究心にお付き合いいただければ幸いです。

戸澤采紀 (ヴァイオリン)

Violin: TOZAWA Saki



ローザンヌ室内管弦楽団、リューベック・フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団など国内外のオーケストラと共演。浜離宮朝日ホール、トッパンホールにてリサイタルを開催し、好評を博す。

島方 瞭 (ヴァイオリン)

Violin: SHIMAKATA Ryo



桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)ヴァイオリン科を首席で卒業し、特待生として桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コースを修了。2018年よりミュンヘン音楽・演劇大学、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団アカデミーに在籍。2023年ザルツブルク・モーツァルテウム大学室内楽科にヴィオラ奏者として在籍し、弦楽四重奏をハーゲン・クアルテットのライナー・シュミット、シブラン・シエラ・バスケス両氏に師事。現在ドイツ・バンベルク交響楽団1stヴァイオリン奏者及びジャパン・ナショナル・オーケストラのコアメンバー。

戸原 直 (ヴィオラ)

Viola: TOHARA Nao



東京藝術大学音楽学部を卒業、同大学大学院を修了。リューベック音楽大学にてドイツ国家演奏家資格を取得。2012年第17回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位。2016年バンフ国際弦楽四重奏コンクール(BISQC)にてCareer Development Awardsを受賞。藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスターを経て、現在読売日本交響楽団コンサートマスター。紀尾井ホール室内管弦楽団、アンサンブルofトウキョウ、Ensemble FOVE、ムジカ・ヴィッツのメンバー。Lemoned Quartet ヴィオラ奏者。

佐藤晴真 (チェロ)

Cello: SATO Haruma



2019年、ミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門において日本人として初めて優勝し、国際的に注目を集めた。2018年、第11回ヴィトルド・ルトスワフスキ国際チェロコンクール第1位および特別賞受賞など多数の受賞歴を誇る。バイエルン放送響はじめ国内外の著名なオーケストラと共演しており、リサイタル、室内楽でも好評を博す。これまでドイツ・グラモフォンより3枚のCDをリリース。江副記念リクルート財団第52回奨学生。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE. ロッカ1903年製。

「カルテット・エーレン」の名前の由来

Ären(エーレン)は、4人ともドイツに縁があることから、ドイツ語で「時代」という意味の複数形です。時代を跨ぎ様々な作品を取り組みたいという思いから名付けられました。

Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。

クラシック音楽を軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩な公演を実施する《Enjoy Concerts!》、海外の芸術機関や国内外の教育・社会福祉機関等と連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

